佐野短期大学シラバス2014

科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限	
英語Ⅱ		1年	後期	別途、時間割参照	
単位数	English II 授業の形態		授業の性格	履修上の制限	
1単位	演習	必修		栄養士養成課程1年必修 (クラス 別)	

#### 当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目

## 英語 I

#### 同時に履修しておくことが望まれる科目

#### 特になし

担当者に関する情報			
氏名	研究室の場所	オフィスアワー	電話番号・メールアドレス
谷村 航	授業時に指示 する	授業時に指示する	授業中に指示します
12 W v 1111 = 1			

#### 受業の概

これまで学習した英語力の活性化を図り、実践に役立つ英語力を養うために、日常英会話や幼児保育に関連する英語を教材として中学・高校レベルの文法事項を復習しながら、読む力と書く力を身につける授業を行う。

#### 授業の目標

①英語の文法を正しく使えるようにする ②英語の文章の意味を正しく捉えることができるようにする ③自分の伝えたいことを英語で表現できるようにする

#### 授業の方法

2週間で1課の学習をします。1週目はインプット(入力)クラスで、モデル会話の文法や活用法を学習する。2週目では、実際に簡単な英作文を作成することによって自己表現に挑戦する。個々人の実力に会った学習目標を設定し、常に達成度を確認しながら、能動的に授業に取り組む。

## 学習の成果(学習成果)

①日常生活に必要な英語表現を正しく読み解く力を身につけることができる。②英語を言語ツールとして使う意欲と自信を身につけることができる。③自分で言いたいことを英語で伝える最低限の表現を身につけることができる。

## 授業のスケジュールと内容

第1回目	ガイダンス・概要説明 (授業の方針、進め方、評価方法等の説明)
第2回目	Unit 4: Inviting People インプットクラス (読解クラス)
第3回目	Unit 4: Inviting People アウトプットクラス (英作文クラス)
第4回目	Unit 5: Giving Directions インプットクラス
第5回目	Unit 5: Giving Directions アウトプットクラス
第6回目	Unit 6: complaning & Apologizing インプットクラス

第7回目	Unit 6: complaning & Apologizing アウトプットクラス
第8回目	Unit 7: Giving Advice インプットクラス
第9回目	Unit 7: Giving Advice アウトプットクラス
第10回目	Unit 8: Getting Information インプットクラス
第11回目	Unit 8: Getting Information アウトプットクラス
第12回目	Unit 9: Comparing & Contrasting インプットクラス
第13回目	Unit 9: Comparing & Contrasting アウトプットクラス
第14回目	Unit 7とUnit8のスピーチ発表・試験
第15回目	総括

t 續評(	冊のフ	サル	ト	基準

割合

рт рц v > 1941-9A	P.1 LI	日間が出土
授業参加態度	30%	毎回の授業で英語を発話したり、自分の意見を述べる機会がある。授業への積極的な参加態度を求める。
レポート		
調査報告書		
小テスト	40%	前回の授業で学習した内容のうち、大切なものは定着を図るため、明確な指示をした上で、小テスト行う。合格ラインに達する努力を学期を通じて行ったかどうかを、点数と合わせて評価する。
試験	30%	英作文をし、英語スピーチとして発表する。英語の正確さと内容の独自性を評価する。
発表内容(態度含む)		
その他		

評価の基準

# 教科書と参考図書

Communication Builder(南雲堂) 2100円 (本体)

### 履修上の留意点・ルール

簡単な内容でよいので、国際社会で自信をもって自己表現できる英語力を身につけることができるよう、丁寧に英語を勉強し直しましょう。